

の かた の たか ち ほ
野方野神楽保存会（高千穂の夜神楽）
に し うす き たか ち ほ ちょう
（宮崎県西臼杵郡 高千穂町）



出演日時：10/31 10:00～ 演目：手力雄の舞、鉦女の舞、戸取りの舞、御神体の舞
たちからお うずめ と と ごしんたい

高千穂の夜神楽は、秋の収穫への感謝と翌年の五穀豊穡を願う村祭りです。毎年11月中旬から2月上旬にかけて町内の各集落で神楽宿と呼ばれる民家や公民館などに氏神様をお招きし、夜を徹して三十三番の神楽を奉納する昔からの神事です。現在は、町内に32の神楽保存会があります。

演目にある「手力雄の舞」「鉦女の舞」「戸取りの舞」の3つの神楽は、「天岩戸開き」神話が表現されております。また、「御神体の舞」は別名「国産みの舞」「酒こしの舞」と言われ、伊弉諾尊と伊弉冉尊の男女の神々がザルを揺らして酒をつくり、ともに仲良く飲み交わす舞で、五穀豊穡、家内円満の願いが込められた神楽です。